令和８年度　第１回港区区政会議　安心安全・まちづくり部会　議事録

１　日　時　令和８年６月１１日（木曜日）　午後７時００分～８時００分

２　場　所　港区役所　５階会議室

３　出席者

（委　　員）対面：西村委員、松尾委員、上田委員、王委員、後藤委員、高崎委員、
野村委員、村田委員

（関 係 者）対面：港警察署　岡田警部補
港消防署　池田消防司令

（港区役所）対面：間嶋区長、菅原副区長、五十嵐協働まちづくり推進課長、
今田エリア開発推進担当課長、武内総合政策担当課長、
石垣エリア開発推進担当課長代理

４　議　題

（１）　令和７年度の施策・事業の評価について

（２）　大阪市港区の広報ツールご紹介

○石垣エリア開発推進担当課長代理　皆様お揃いでございますので、始めさせていただきます。改めまして、皆様こんばんは。令和８年度第１回区政会議安心安全・まちづくり部会を開催させていただきます。本日司会を務めさせていただきます、エリア開発推進担当課長代理の石垣です。どうぞよろしくお願いいたします。港区区政会議につきましては、港区区政会議運営要綱第５条に基づき開催しており、港区では各部会で専門的なご意見をいただくため、３つの部会を設けていますが、本日はその１つであります、安心安全・まちづくり部会を開催させていただきます。それでは会議に先立ちまして、間嶋区長から一言ご挨拶申し上げます。

○間嶋区長　皆さんこんばんは。港区長の間嶋でございます。本日は、昼間のお仕事や各地域役員としていろいろ活動されておられる中で、夜間のお時間にもかかわらず、令和８年度第１回港区区政会議安心安全・まちづくり部会にご出席を賜りまして、誠にありがとうございます。また、平素は地域活動や防災防犯活動、まちづくり活動を通じて、港区政の推進にご協力をいただいておりますこと、厚く御礼申し上げます。就任前の３月に、区政会議の全体会議が開催された際に、後ろの方で皆様方のご議論を聞いておりました。港区の区政会議は、２年前ぐらいから委員の方々の参加型の区政会議になったとお聞きしており、その時はブレインストーミングを使って皆様方が活発にご意見をおっしゃっておられるというお姿に、大変感銘を受けました。また全体会議の場では、そういう方法で実施いたしますので、ご意見なども頂戴したいと思っているところでございます。

区政会議は、区の施策や事業につきまして、立案段階から区民の皆様方のご意見をお聞きし、区政運営に反映するとともにその成果や課題について、評価をいただく非常に大切な場でございます。

本日の部会では、令和７年度の施策事業の評価と大阪市港区の広報ツールのご紹介の２点につきまして、ご説明をさせていただきます。施策事業の評価につきましては、区役所の取り組みが地域の実情や皆様方のご期待に応えられているかどうかという観点から、率直なご意見をいただければと考えている次第でございます。また広報につきましても、必要な情報を必要な方へ分かりやすく届けるためには、どのような工夫が必要なのか、皆様方のお立場からご意見を頂戴できれば幸いでございます。

本日いただきましたご意見を今後の区政運営に活かし、より安心して暮らせるまち、魅力あるまちづくりにつなげてまいりたいと考えております。限られた時間でございます

が、忌憚のないご意見を賜りますようお願い申し上げまして、開会にあたりましてのご挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

〇石垣エリア開発推進担当課長代理　区政会議につきましては、区政会議の運営の基本となる事項に関する条例の規定により、委員定数の２分の１以上の出席により成立するとなっております。それでは現在の出席状況を報告させていただきます。委員の定数が８名のところ、ただ今８名のご出席をいただいております。委員の２分の１以上の出席がございますので、この会議が有効に成立していることをご報告いたします。次に本会議は公開としており、後日配布資料と共に会議録を公表することとしております。会議録作成のため録音させていただきますので、ご発言の際は必ずマイクをご使用ください。また、会議の様子は動画撮影を行い港区役所の YouTube アカウントにおいて一定期間配信する予定でございます。区政会議の見える化の推進としまして、全市的な取り組みですので、あわせてご理解とご協力をお願いいたします。続きまして、本日の配布資料の確認をさせていただきます。まず、机上に置かせていただいております、当日配布資料としまして、右肩の方に丸印で番号を入れております。①当会議の次第です。②資料一覧表です。③委員の皆様の名簿です。④本日の配席図です。⑤大阪市港区の広報ツールのご紹介と書いたカラー刷りの資料です。最後に、令和７年度港区運営方針です。こちら事前配布資料としてもお送りさせていただきましたが、本日再度お付けしております。こちらをご使用ください。以上、資料は皆様お揃いでしょうか。ない方がいらっしゃいましたら挙手でお知らせください。本日の議事につきましては、次第のとおりでございますが、全て説明は短めに、議論や質疑を長めに取ってまいりたいと考えておりますので、ご協力をお願いいたします。それではこれより本日の議事に入らせていただきます。西村議長、よろしくお願いいたします。

〇西村委員長　皆様こんばんは、西村でございます。議長として進行役を務めさせていただきます。区民の皆様の意見、ニーズを区政に反映していくためにも、積極的にご意見をいただきたいと思いますので、よろしくお願いします。それでは議事に入ります。議題（１）について区役所からのご説明をよろしくお願いします。

〇五十嵐協働まちづくり推進課長　協働まちづくり推進課長の五十嵐です。事前配付資料

「令和７年度港区運営方針実施結果」をご覧ください。既にお目通しいただいているかと思いますので、簡潔に説明させていただきます。当部会でご意見をいただく部分につきましては、資料１ページ目の経営課題１「区民主体のまちづくり」、資料２ページ目の経営課題２「安全・安心・快適なまちづくり」、資料３ページ目の経営課題５「訪れたい魅力と活気あふれるまちづくり」の３項目になります。まずは資料１ページ目をご覧ください。経営課題１「区民主体のまちづくり」につきましては、主な戦略としまして、人と人が出会い繋がる機会と場の提供や、地域活動協議会の自律的運営の支援、認知度向上の支援、また、町会加入促進などに取り組んできました。これらの取り組みに対しまして、４つのアウトカム指標を設定しています。１つ目は、地域活動に参加している構成団体等を対象に、地域の特性に即した課題解決に向けた取り組みが自律的に進められているかのアンケートを実施し、９０％以上の回答を目標にしましたが、結果として前年度の実績と同じ９５．４％でＡ達成となりました。２つ目は地域活動の認知度向上を目的に、地域活動協議会自体の広報力の強化を目指し研修を年１回以上実施することを目標にしましたが、こちらの方もＡ達成となりました。３つ目のアウトカム指標も、地域活動協議会の認知度向上を目的としたもので、様々な媒体を使い、関連情報の発信を各地域で年間１回以上実施することを目指しましたが、こちらもＡ達成となりました。最後に４つ目のアウトカム指標として町会加入促進アクションプランを着実に進めるため、情報発信などを年間５０回以上実施することを目指しましたが、８２回となり、Ａ達成となっております。４ページ目をご覧ください。定性評価です。先程の定量評価では全て達成となったものの、新たな定住人口の増加や、町会への未加入者の増加などに伴い、地域活動の基盤である地域活動協議会自体の認知度が下がっており、引き続き認知度向上に向けた広報活動に取り組む必要があると認識しています。少し戻りまして、２ページ目になります。経営課題２安全・安心・快適なまちづくりです。主な戦略として、地域防災力の強化や防犯対策の強化などに取り組んできました。これらの取り組みに対しまして、２つのアウトカム指標を設定しています。１つ目は防災に関して、自主防災組織などが主体となって取り組む学習会や訓練の実施を、全地域で実施することを目指し、Ａ達成となっています。もう１つは防犯に関してですが、港区内の街頭犯罪発生件数を前年以下にすることを目指しましたが、残念ながら前年より６件増えてしまいましたので、Ｂ未達成となっています。もう一度４ページをご覧ください。防災面では、地域への支援のみならず、万博が昨年はありましたので、企業などとも協力し、外国人住民向けの防災啓発にも精力的に取り組みました。引

き続き地域の防災活動の参加者を増やす取り組みを、今後は支援していきます。防犯面については、警察などと連携し、さまざまな機会を捉えて啓発活動を行いましたが、前年実績で街頭犯罪件数が微増しました。更に関係機関などとも連携を強化し、今後も街頭犯罪の抑止に向けた取り組みを継続していきます。私からは以上です。

〇今田エリア開発推進担当課長　エリア開発推進担当課長の今田でございます。よろしくお願いします。資料の３ページをご覧ください。経営課題５の「訪れたい魅力と活気あふれるまちづくり」につきまして、主な戦略として港区エリア別活性化プランに基づく、東部・中部・西部の３エリアの特性に応じた中長期的なまちづくりの推進と、地域資源を活かしたまちの活性化、魅力の発信に取り組んでまいりました。この経営課題に対する進捗度合いを示すアウトカム指標といたしまして、「イベント等による魅力発信・創造が有効と評価・回答する参加者の割合を６０％以上」としてございますが、実績では８３．７％で達成となりました。続いて４ページをご覧ください。経営課題５の定性的な自己評価につきまして、説明させていただきます。昨年、舞洲で行われた万博開催や IR 着工など、ベイエリアの注目が高まる中、港区の認知度の向上やまちに対する市民の誇りであるシビックプライドの醸成をめざし、港区の魅力を伝えるイベント開催や情報発信を実施してまいりました。具体的な内容といたしまして、まず、東部エリアでは、ベイタワーのアトリウムと弁天町駅前広場でのコスプレイベントを共催するとともに、地元企業等が主催するイベントへの広報協力などを実施してまいりました。次に、中部エリアでは、当区が参画する「みなとＯＳＡＫＡスポーツコミッション」におきまして、港区万博と称して区内の魅力スポットを回遊する「デジタルスタンプラリー」や、「シティロゲイニング」をはじめ、障がいの有無や世代・性別に関係なく参加していただける「ボッチャ大会」などを開催してまいりました。最後に、西部エリアでは、当区が参画する「築港・天保山にぎわいまちづくり実行委員会」におきまして、１７回にもなります「天保山まつり」を開催するとともに、地元企業等が主催するイベントへの広報協力などを実施してまいりました。今後もこうした様々な取り組みなどを通じて、港区の魅力を効果的に発信するとともに、港区エリア別活性化プランのもと、各エリアの特色を活かしたまちづくりを進めてまいりたいと考えてございます。議題（１）「令和７年度の施策・事業の評価について」の説明は以上となります。よろしくお願いいたします。

〇西村委員長　ありがとうございました。それではこの案件についてご意見、ご質問を賜りたいと思いますが、どなたかございますでしょうか。

〇上田委員　皆様こんばんは。八幡屋から参りました上田と申します。よろしくお願いします。安全・安心なまちづくりの項目で、街頭犯罪発生件数に関してですが、令和５年の実績が２８９件、その翌年から３５０件大幅に増加した理由というのは、どんなことが考えられるというふうに分析をされたのでしょうか。

〇岡田警部補　港警察署防犯保安係の岡田です。よろしくお願いいたします。手元に５年の手持ちがなく、細かな件数が出ないのですが、ただ６年７年で言うとほぼ同数ということにはなります。自転車盗が増加傾向ということと、例えば窃盗であれば、連続発生する場合があり、一気に跳ね上がったりする場合もございます。細かな罪種別の数字が手元にないので、あくまで一般論的なところにはなりますが、そういったことが原因ではないかと考えられます。５年が極端にたまたま少なかったということも可能性としてはあります。そういったところで、年によっての発生状況のブレみたいなものはどうしても生じてくることはあると考えられます。

〇上田委員　ありがとうございました。引き続きよろしいですか。この件ですが、あまりこういったところに目を向けたことがなくて。この３つの数字を見たところ、かなり数が少ないということは、その数字はもっと少なかったのかという流れが見えなかったのですが、この令和５年だけが極端に２８９件という状況になったのか、それとも前年から徐々に高まってきて、最終的に増えていったのか、その流れは例えば港区のデータベースとかで確認することはできたりするでしょうか。

〇岡田警部補　警察庁の方から毎年発生状況を公表されていると思われます。港区のみの数が出ているかどうかは、即答はしかねるところではあります。

〇五十嵐協働まちづくり推進課長　港区まちづくりビジョンの１７ページに、港区の主要データというのがあり、そちらに平成２６年から令和３年までの街頭犯罪発生件数が出ており、これをホームページにも出しています。そちらを見ますと、一番多い時で６００件

近かった時からずっと下がってきて、令和５年に３００件を切り、約半分ぐらいまで下がっていましたが、６年に大きく上がりましたので、街頭犯罪の抑止のための啓発などを警察と一緒にさせていただいた結果、若干ですが６件増という同数に近い数になったと考えています。

〇上田委員　ありがとうございました。では令和５年の２８９件というのは、一番下がったタイミングということでしょうか。そこからまた少し上がって、また横ばいになったという流れでしょうか。ありがとうございます。八幡屋地域やはりお年寄りが多いので、そういったところが気になったので、質問させていただきました。確認させていただきました。ありがとうございます。

〇五十嵐協働まちづくり推進課長　追加ですが、毎月１回警察から地域ごとの街頭犯罪の件数を出していただいており、各地域活動協議会の会長にデータはお渡しさせていただいていますので、また必要でしたら、会長から見せていただければと思います。

〇上田委員　承知しました。ありがとうございました。

〇西村委員長　ありがとうございました。他にご意見等はございませんでしょうか。では、また後ほどご質問のお時間を設けますので、何かございましたらその際にご質問を承れればと思います。それでは次に議題（２）について武内課長から説明をお願いします。

〇武内総合政策担当課長　こんばんは、総合政策担当課長の武内です。どうぞよろしくお願いいたします。議題（２）大阪市港区の広報ツールのご紹介について、私から説明をいたします。カラー刷りの資料をお手元にご用意ください。港区役所では、区政や市政に関する情報を区民の皆様にお届けするため、様々な広報媒体を使って情報を発信しています。本日は、改めてその概要をご紹介するとともに、委員の皆様が行政からの情報発信について、どのような関心を持ち、また、どのような内容を期待しておられるか、ご意見を承りたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。まずは１枚めくっていただいて、３ページに「暮らしに溶け込む広報掲示板」という形で紹介しております。最も基本的なツールとして、皆様ご存知の広報みなとがございます。広報誌は、港区で毎月５

万部を発行いたしまして、各地域活動協議会への委託により区内の全世帯、事業所を対象にポスティング配布を行っております。続いて同じページ、右に写真を載せていますけれども、港区の広報板、こちらは区内に５５か所を設置しています。主にイベントの告知を中心としたポスターなどを掲出しており、概ね月２回の頻度で貼り替えを行っております。この他に大阪メトロの弁天町、朝潮橋、大阪港の３駅にもこの掲示板を設置し、駅を利用する方の目に留まるようにポスターなどを掲出しているところでございます。資料の４ページご覧ください。郵便局、区内に１０か所ある郵便局のご理解ご協力を得まして、区の施策や事業をお知らせするチラシを随時郵便局内のラックに配架いただいております。また、日々多くのご来庁者を迎える区役所でも、１階のエレベーター横に集中的にチラシを設置する区民情報コーナーを設けております。こちらは、港区内のみならず大阪市全域で行われるイベントや講座の情報や、様々な行政サービス、施策を含め、幅広いジャンルの情報を気軽に手に取ってご覧いただけるよう情報発信に努めております。次にデジタル、SNS メディアをご紹介いたします。６ページをご覧ください。こちらには港区が情報発信に用いている SNS を２つ載せています。港区公式 LINE は、予め大阪市の公式アカウントにお友達登録していただいた方に対し、プッシュ型で情報を届けるツールとして活用しております。今年度からカルーセル方式と呼ばれる、複数の画像を並べて表示し、スライドをしてタップしてもらうと詳しい情報がご覧いただけるという仕組みも取り入れて、よりスマートフォンでご覧いただきやすい発信に努めております。港区の公式 X では基本的に月曜日から金曜日までの毎日、区政や市政に関するトピックをお届けするとともに、気象警報発令時や災害発生時には、リアルタイムに情報を発信するツールとしても活用しているところでございます。７ページには、区役所の庁舎内に設置しているモニターやデジタルサイネージを載せております。窓口の待ち時間に有益な情報をご覧いただけるよう、各種行政情報を発信しております。このほか、区のホームページ、庁舎内でのポスター掲出なども活用し、区民に届く情報発信に日々努めております。以上簡単ではございますが、港区が活用している広報ツールについてまとめてご紹介いたしました。最終８ページですが、冒頭に申し上げましたが、広報ツールに関して、委員の皆さんが日頃どのような行政情報に関心を持ち、行政からの発信にどのようなことを期待しておられるか、率直なご意見を伺いたいと考えております。簡単にテーマを２つ書かれていますが、１つ目は港区の今ご紹介したものを中心とした情報発信ツールに、日頃どれだけ接していますか、どの媒体を情報収集に活用していますか、あるいは、これは知っていたがこれは知ら

なかったということも伺えればと思っております。２つ目は、どのような行政情報に関心がありますかということで、少し具体的に申し上げますと、色んなイベントや講座の情報を知りたい、あるいは防災に関する情報を知りたい、お子様お持ちの方であれば使える行政サービスや施策はあるかなど、どのようなジャンルのどのような行政情報を必要とされているかについて、日頃の実感を教えていただければと考えています。もちろんこの２つの問いにこだわらず、期待も込めて港区の広報ツールとその活用に関して幅広いご意見をいただければ嬉しく思います。どうぞよろしくお願いいたします。

〇西村委員長　ありがとうございました。ではこの件につきまして、何かご意見ご質問等ありますか。

〇上田委員　港区の公式 X に関しての質問ですが、アカウント名は「大阪市港区役所」で間違いないですか。また別のものなのでしょうか。

〇武内総合政策担当課長　そのとおりです。QR コードを載せておりますので、こちらからご登録いただけると簡単に入って登録いただけます。

〇上田委員　ありがとうございます。早速今確認してフォローさせていただきました。フォロワー数、３，３６０、あまり高くはないのですが、フォロワー数をやはり増やすことが大切ということが SNS ではあるかと思いますが、その辺りのフォロワー数を増やす施策は何か日々やられていますか。

〇武内総合政策担当課長　非常に的確なご意見をありがとうございます。X につきましては、３，４００前後でこの半年間推移しておりまして、広報誌に毎号載せるとともに、様々なイベントでブースを出店する時に登録を促したりしています。特に X もそうですけど、LINE についてはお友達キャンペーンと称して、昨年も区民まつりを始め４回ぐらい、登録していただけたらささやかなプレゼントを差し上げたりすることによって、去年の４月１日時点の登録数と今年の４月１日を比べると１．４倍、数にしたら１，８００から２，６００ぐらい、２，６００超えています。やはり今上田委員ご指摘のとおり、こういうことをやっています、情報流しています、だから登録してください、という呼び掛けをしっかりデジタルだけではなくこういうリアルのアナログの場も使って促すというのは

大事だと考えております。今一生懸命取り組んでいます。

〇上田委員　ありがとうございました。

〇西村委員長　ありがとうございます。他にこちらの件に関してご意見ある方いらっしゃいますか。本日はせっかくの機会ですので、まだご発言をされてない方、議題に関わらなくてもいいので、何かご意見ご質問お願いできますでしょうか。では、松尾委員どうですか。

〇松尾副委員長　私が読むのは、掲示板はよく見させてもらいます。イベント情報とか、子供がいるので面白い情報がないかとか、何か勉強になるような講座が開かれていたり、イベントが開かれてないかとかでは見させてもらいます。やはり日中仕事があったりすると全然行く機会がなく、全然見れないというのはあります。区の広報紙とかも見させてもらいますが、文字がびっしり詰まっているので、本当に必要なところを一生懸命探すのですが、なかなか見当たらなかったり疲れたりして、本当に文字が多いという印象が強いです。もう少し柔らかくできないかと思っています。

〇武内総合政策担当課長　松尾委員からも貴重なご意見をいただきました。掲示板につきましては、非常に我々大事だと実は考えています。皆さんホームページで目的を持って検索したり、例えば、３歳児健診はいつかなど、そういうことにはホームページなどが有効だと思いますが、掲示板は意外と自分が興味を持っていないことでもぱっと目に入り、こんなことやっているのかとかを偶然に知ることができます。例えば、本を買う時、ウェブストアで買うともう知っている本を買うために検索して買いますが、本屋さんや図書館に行くと自分の興味のある本以外にもこんな面白そうな本があるのか、と同じような感じで、ポスターや掲示板はいろいろな情報を知ってもらう機会として大事だと思い、月２回の貼り替えをしっかりやっています。また見ようと思わなくても目に入るように区内５５か所ありますので、ぜひ皆さんも通りがかりの時に今何をやっているんだろうという形で少し興味を持ってご覧いただければ嬉しく思います。もう１点広報紙につきましては、我々も編集しながら文字ばかりだということは言ったりしますが、なるべく読みやすい形で１つの文章を短くしたり見出しを工夫したり、どうしても必要な情報、これは届けない

といけないというのをそのタイミングで出すのでお知らせの部分が多くなってしまっていることは否めません。それは申し訳ないとは思いますが、行政として必要な情報として判断して載せています。その代わりに、例えば５月号では、５月号から始まりました間嶋区長のコラムですとか、SDGs に関する読み物とか。特にイチ押しは「ハッシュタグキラリみなと」と言いまして、５月から連載始めたのですが、区内で特徴のある頑張っている人やお店、商品をピックアップして、その背景も含めてコラムにまとめています。こういった形で読み物も少し入れながら、広報紙に興味を持ってもらえるようにという工夫は随時しております。また今回松尾委員からいただいたご意見も参考に、更にブラッシュアップに努めてまいります。今後の広報みなとにもぜひご期待ください。

〇西村委員長　ありがとうございました。まだまだお時間がありますので、何かご意見ある方いらっしゃいますでしょうか。高崎さん。

〇高崎委員　こんばんは。私も今お聞きしまして、町会関係や防災関係をやらせていただいて広報みなとを配っていますが、結構読んでいない方が多いです。どういうふうにすると読んでいただけるかということで、常にこれについて考えています。配ってもマンションなどはすぐポストから捨てたりすることがあります。もう少しやはり大事なことは書いてますというようなことを私は今取り組んでいます。また区役所や近隣センターなど色んなとこでこういう男の料理教室ありますとかいう情報を収集しまして、老人の方にこういうのやってるから健康にもいいですとか、そのような形でお伝えしております。広報みなとに関しては、配ってる方にも読んでもらえるように、皆さんに私が配っているから読んでくださいというふうにもっとアピールしたいと思いますので、どうぞよろしくお願いします。

〇武内総合政策担当課長　高崎委員から力強い応援のお言葉をいただきまして、ありがとうございます。今ご紹介のありましたように、港区では広報紙を地域課題解決型広報みなと配布事業と申しまして、実は配布したい企業・団体を公募しています。港区内に１１地域がありますが、この地域は我々の会社が、我々の団体が配りたいと、見守り活動などをしながらということでご提案をいただいて、それを外部の審査員の方が審査して、では今年はこの団体に任せようという形で毎年配布する事業者さんを選んでいます。令和８年度

につきましては、１１地域ともそれぞれの地域活動協議会の皆さんが手を挙げてくださり選ばれていて高崎委員もおっしゃったように地域の見守り活動も兼ねて、それぞれの地域の全ての住宅事業所に配っていただいているところです。それにも関わらず悲しい情報もありましたがやはり手に取ってもらうためには、表紙をぱっと見て読んでみようかと思うような工夫がより必要だというのを今のご意見を伺ってその思いを強くいたしましたので、中身もですが表紙の工夫をもう少し意識しながら今後の編集工夫してまいりたいと考えております。ありがとうございます。

〇西村委員長　ありがとうございます。まだまだお時間はございます。

〇野村委員　港区地域女性団体協議会の野村と申します。毎月広報みなとを楽しみに見させていただいていて、間嶋区長さんを新しい区長さんになられて変わられたと思って読ませていただいたりしています。配っておられるのは女性部の方で、毎月４日か５日までに配っていただいています。楽しみに見させていただいているのと、広報板は見守りも地域でさせてもらっているので、ちょうど立つところが広報板の前なので、その時にいろいろ貼ってあるのを見て、広報みなととは違う感じのポスターを見させてもらい、情報を見たりしています。広報板の方も大事と思いますし、広報みなとも見られる方は見ていると思います。すぐ捨てられるというのは私も知りませんでした。だから地域で町会に入っておられる方は、皆さんしっかり見ていると思います。これからもよろしくお願いします。

〇武内総合政策担当課長　野村委員からの温かいお言葉凄く励みになります。実は、広報みなとの５月号の裏面に、この広報紙というのはそれぞれの地域活動協議会の方が届けていますというご紹介の記事も載せています。本当に雨の日も暑い日も寒い日も、配っていただく方がいて初めて区民の方に届いているということを、我々も日々感謝しております。特にワンルームマンションがなかなか配るのが難しかったりする、ポスティングにしても去年の国勢調査でも皆さんご苦労されたかとは思いますが、そういったところも含めて、港区では全戸配布っていうのにこだわってこの間取り組んでいます。もちろん他の区でポスティング事業者による全戸配布を行っている区もあれば、新聞折り込みで届けている区があったりします。昨今少し新聞の購読率が落ちている中で、港区ではこの大事な情報が詰まった広報みなとを全ての皆さんに読んでいただきたいという思いで、それぞれの

地域の方のご協力を得ながら配っております、ということも併せてこの場でご紹介いたします。ありがとうございます。

〇西村委員長　ありがとうございます。僕から１ついいですか。外国人住民が結構おられると思いますが、なかなか日本語の漢字の混ざった情報とかは読みにくいとは思います。そういう方々に区政をどういうふうに知らせているのかと思いましたが、いかがでしょうか。

〇武内総合政策担当課長　はい。こちらも貴重なご指摘ありがとうございます。前回の区政会議の全体会議で、１０年間で外国人住民の方が倍に増えているっていうのはご紹介したところです。広報紙につきましては、この全ての情報を、いわゆるテキスト情報をホームページに載せていて、それを機械翻訳して読んでいただけるように努めています。表紙の右上に QR コードが付いていますが、お手持ちのスマートフォンとかでかざして読んでいただいたら、機械翻訳なんで完璧ではないですが、おおむね７割ぐらいの精度でそれぞれの言語でお読みいただけるように情報提供しています。ホームページも同様でございます。ただそういうふうに読んでいただけるということ自体をもっと知らせていく必要があるかと考えているところでございます。

〇西村委員長　取り組みはもうされているということですか。ありがとうございます。他に何かご意見ある方いらっしゃいますか。

〇王委員　こんばんは。王 吉萍です。どうぞよろしくお願いします。私は今年弁天に来ました。私、２年前磯路に住んでいた時は広報板のこと全然気を付けていませんでした。去年港区に引っ越して、公園の掲示板で何に気を付けなければいけないのかという情報を読めました。例えばバドミントンの教室、ごみの収集日など、私は大丈夫ですが、やはり私のような外国人住民はごみの分別とか置き場とか、特に家電とかどこに捨ていいか分からない。どうやって捨てるのか分からない、どのようにすればいいのかみんな分からない現状です。

〇武内総合政策担当課長　貴重なご指摘です。大阪市ではごみの収集を担当している環境

局が「ごみのマナーABC」というリーフレットを出しており、英語・中国語・韓国語だけでなく今ベトナム語とか様々な言語で情報を提供しています。もし周りで分からないという方がいたら、ホームページで各言語のリーフレットもご覧いただけるようにしておりますので、それをご紹介いただくか、あるいは区役所に問い合わせいただくとそちらの方をお渡しできます。確かに王委員ご指摘のとおり、全ての外国人住民の方に必要な情報が今届いてるかというと、足りない部分もあると思います。そういった点はまさにこういう区政会議とかの場でご指摘いただいたらよりいい方向にサービスを提供できると考えていますので、これからもそういったご意見ぜひお寄せください。ありがとうございます。

〇王委員　ありがとうございます。ですが、私の年齢ではホームページはやはり難しいので、掲示板の方がいいと思います。ごみの分別のリーフレットはたくさんありますが、掲示板にありますか。

〇武内総合政策担当課長　街なかでごみを拾うイベントなどは、例えば大阪マラソンの前にクリーンアップ作戦と言って地域の皆さんでごみ拾いにご協力いただいたり色んな形で行っています。掲示板にごみのマナーABC というのがあり、色んな言語でご覧いただけますよというのは、今日明日は無理ですが、簡単なポスターでも作って貼れるように考えます。

〇西村委員長　はい。ありがとうございます。

〇高崎委員　掲示板にはずっと貼っておいた方がいいです。１回切りではなく、ごみのマナーABC の環境の部分に関しては、掲示板の端に１年ずっと出していただいた方がいいと思います。外すことなく。

〇武内総合政策担当課長　確かに大事な情報ですので貼って反応を見ながらやってみたいと思います。ありがとうございます。

〇西村委員長　松尾さん。

〇松尾副委員長　広報とは違うかもしれないですが、外国人住民は、町内会に入っていな

くてもコミュニティがあると思います。中国系の方は中国系だとか、インド系だとか、そういう人たちで集まってコミュニティを作っていたりしますが、そういうところとの交流と言うか町内会との交流だけではなくて、そういうところとの繋がりというのはございますか、それとももう全くそこには関与していない感じですか。

〇五十嵐協働まちづくり推進課長　コミュニティと直接アポイントは取っていませんが例えば、市岡にある日本語教室とは関係を持っておりますので、そういったところに情報提供などはさせていただいています。

〇松尾副委員長　外国人住民の中には、日本人と溶け込むのがなかなか難しい場合があるので、そういうコミュニティに入ってそこで情報を得て日本人よりも良く知ってるというところもあったりします。そういうコミュニティを教えてもらって、そことの繋がりから区の情報を発信して皆に広めてもらうということをして、外国人住民も母国の言葉で伝えてもらうと、もっと親しみを持ってもらえるのではないかと思います。

〇西村委員長　はい。ありがとうございました。他にご意見ご質問あればお願いします。

〇五十嵐協働まちづくり推進課長　前回の区政会議の時に、防災の学習会や訓練がどこでやっているのか、いつやっているのか、という情報を掲示板に貼っていますという話をさせていただいた時に、大阪防災アプリの情報も一緒に貼ったらどうですか、というご意見をいただきましたので作らせていただき、大阪メトロの弁天町駅・朝潮橋駅・大阪港駅の掲示板には、この２つのパターンを貼らせていただいています。これは白黒ですが、カラーで貼らせていただいています。場所によっては横に貼れないところは縦に貼ったりしていますので、また見ていただき、学習会や訓練の日にち・場所を知って参加していただければと思っていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

〇西村委員長　はい。ありがとうございました。それでは予定の時間も近くなってきましたので、これで本日の議事を終了したいと思います。委員の皆様のご協力のおかげで、スムーズに進行することができました。ありがとうございました。

〇間嶋区長　本日は様々なご意見を承りまして、ありがとうございます。安全・安心・快適なまちづくりで、区内の街頭犯罪の件数についてご質問をいただいております。この港区の運営方針は、現在の将来ビジョン・まちづくりビジョンをベースに作っておりまして、その中で街頭犯罪が非常にクローズアップされていた時に重点目標として掲げております。ここ数年で地域での事件の特徴が変わっておりまして、特に今回特殊詐欺、いわゆる電話がかかってきてとにかく急にお金がいるようになったといった連絡で、これはもう年齢関係なくかかってくると。しかも国際電話を使ってかかってくるというような傾向にありますので、そういった犯罪防止につきましても、区と警察署と連携していろいろ取り組んでおりますし、またチラシなども作っておりますので、そういったこともご参照していただければと思います。つまり地域での犯罪も多様化している状況にありますが、いろいろ連携しながら取り組ませていただいております。あと今回、青切符も非常に大事になっておりまして、警察署の方が中心になって地域に出向いて講演もしていただいています。区の広報の情報伝達の方法につきましては、いろいろな広報媒体のことを皆様方からもご紹介いただきましたが、特に行政機関で意識しておりますのは、１つの情報手段に頼らずいろいろな手法を用いた情報伝達というのを意識しています。アナログな広報誌や掲示板という手法については、長所としては一定期間同じ情報が掲載され、あれはどんな情報だったかという時に思い出して読むことができる、プッシュ型になっておりますので、広報誌を見て初めて気付くということもあります。一方で SNS の情報につきましては、リアルタイムで見ることができるメリットがあったり、今はスマートフォンで普段携帯しており、思い出した時にどこでも見ることができるという長所がございます。ですから、いろいろな長所をいろいろな場面で活かせるような形で多様な情報伝達手段を用いているということをご理解いただければと思っているところでございます。

　それと最後に、多文化共生に対する施策では、皆様方から非常に貴重なご意見をいただいたと思っております。我々としても、４か国語対応であるとかそういうところに取り組んではおりますが、まだまだ追いついていないのではないかということを認識しなければならないと思っているところです。単に言語の対応だけではなく、例えば日本語をもう少し分かりやすくという形で「やさしい日本語」で表現をさせていただいておりますし、最近はおもてなし防災をいろいろポスターで周知させていただいていますが、長々と文章を書くのではなく、もし大阪市内で大規模地震が発生すると１１４分で津波が来るので３階以上に避難してくださいというようなシンプルな言葉をいろいろな言語に表現をしていま

す。外国人住民だけではなくて子どもにも分かる、いわゆる誰でも分かるようなやさしい日本語を使ったりということで工夫はさせていただいておりますが、今日のご意見を聞きますとまだまだ追いついていない部分もあるかと思います。

そういったことについては来年度に、また将来ビジョンを策定させていただきますので、そういう要素を施策として盛り込んでいく、その具体的な手法についてはまた皆様方からのご意見を踏まえて検討させていただきたいと思います。

今日の安心安全・まちづくり部会については、広報の取り組みを紹介させていただきましたが、皆様のご意見も、次の将来ビジョンに一定役立てることができると認識しております。また改めて全体会議の場でもいろいろご意見をいただければと思います。本日は貴重なご意見をいただいたことにつきまして、厚く御礼を申し上げたいと思います。ありがとうございます。

〇石垣エリア開発推進担当課長代理　西村議長、議事進行をありがとうございました。また、委員、関係者の皆様には、円滑な会議運営にご協力いただきまして、ありがとうございました。この場でご発言いただけなかった場合でも、追加のご意見やご質問等ございましたら、次の全体会議の際にもご意見を承りますので、よろしくお願いいたします。委員の皆様におかれましては、６月２３日火曜日午後７時より全体会議を、本日と同じこの区役所５階会議室で開催いたします。次の全体会では、さきほども説明ございましたが、前回に引き続き「港区将来ビジョン策定について」をテーマに、部会ごとのグループに分かれまして意見交換を行っていただく予定としております。よろしくお願いいたします。それではこれで港区区政会議安心安全・まちづくり部会を終了させていただきます。どうもありがとうございました。